

卒業時アンケート調査

報告書 A

令和 2 年 3月調査

淑徳大学短期大学部 キャリア支援委員会

— 目 次 —

I. アンケート調査企画	2
II. アンケート調査結果	3
1. 所属学科・コースについて	4
2. 学生生活の満足度について	4
3. 入学した時点と比べた、能力や知識の変化	6
< まとめ >	11

I. アンケート調査企画

1. 調査目的

「卒業認定・学位授与の方針」や「教育課程編成・実施の方針」に基づいた教育や学習成果についての評価及び今後の教育改善に資することを目的に実施。

2. 調査対象

2019年度淑徳大学短期大学部卒業生（341名） 有効回収サンプル 274名（80%）

3. 調査方法

アンケート用紙配布にて記述方式

4. 調査項目

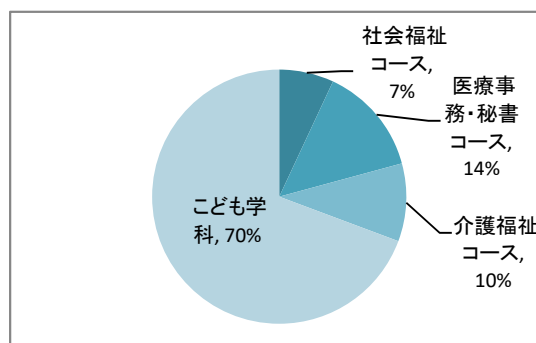
1. 所属学科・コースについて
2. 学生生活の満足度について
3. 入学した時点と比べた、能力や知識の変化

Ⅱ. アンケート調査結果

1. 所属学科・コースについて

(1) 学科・コース別

社会福祉コース	18名	7%
医療事務・秘書コース	38名	14%
介護福祉コース	27名	10%
こども学科	191名	70%
合計	274名	100%



※文中及び集計表における百分率は小数点以下四捨五入で処理しています。

2. 学生生活の満足度について

(1) 短期大学部の満足度について

i. 全体

満足	114名	42%	
ある程度満足	155名	57%	
やや不満	3名	1%	
不満	2名	1%	
無回答	0名	0%	
合計	274名	100%	

ii. 学科・コース別

- ・”満足”が最も多いのは医療事務・秘書コースの66%であり、次いで介護福祉コース59%、社会福祉コース44%、こども学科34%であった。

(2) 基礎教育について

i. 全体

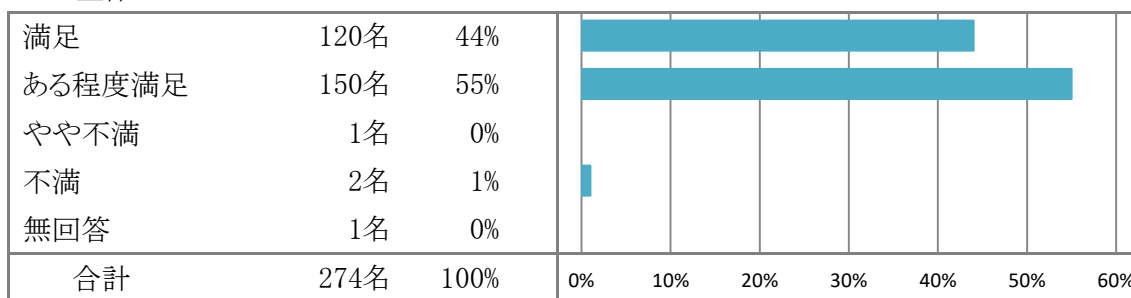
満足	103名	38%	
ある程度満足	168名	61%	
やや不満	0名	0%	
不満	3名	1%	
無回答	0名	0%	
合計	274名	100%	

ii. 学科・コース別

- ・”満足”が最も多いのは医療事務・秘書コースの68%であり、次いで介護福祉コース67%、社会福祉コース50%、こども学科26%であった。

(3) 専門教育について

i. 全体

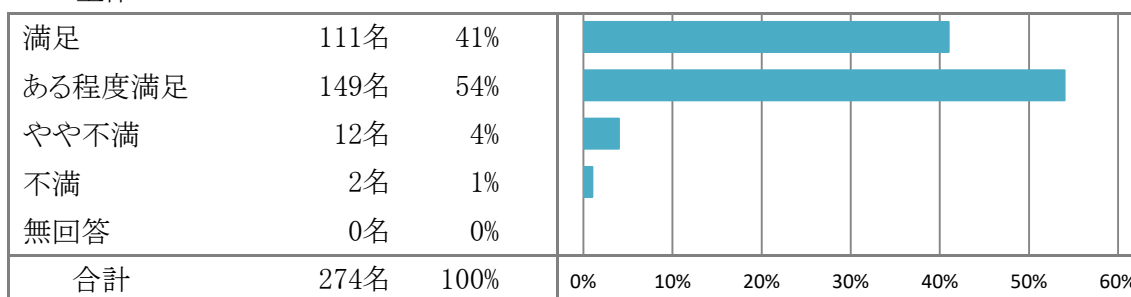


ii. 学科・コース別

- ・ ”満足”が最も多いのは介護福祉コースの78%であり、次いで医療事務・秘書コース71%、社会福祉コース56%、こども学科32%であった。

(4) 学習に関する支援について

i. 全体

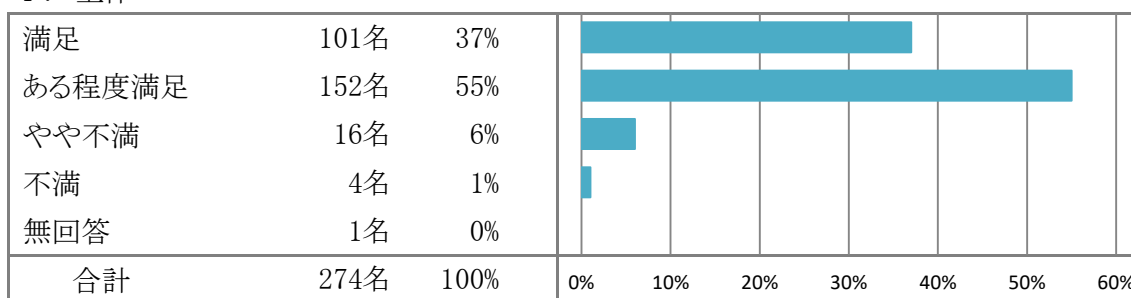


ii. 学科・コース別

- ・ ”満足”が最も多いのは医療事務・秘書コースの66%であり、次いで介護福祉コース59%、社会福祉コース50%、こども学科32%であった。

(5) キャリア・就職支援プログラムについて

i. 全体

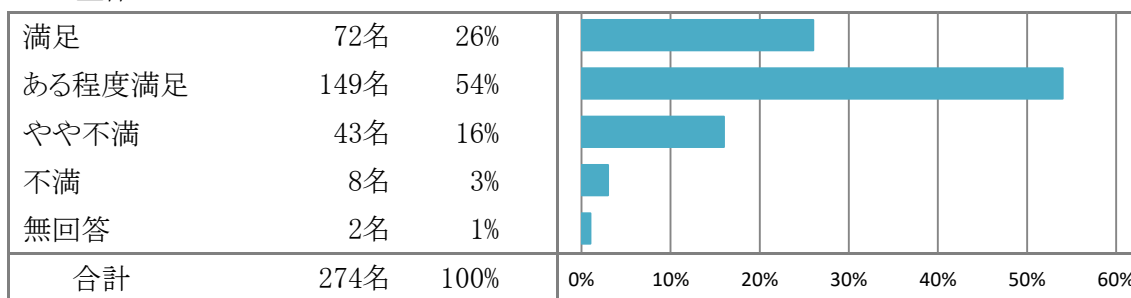


ii. 学科・コース別

- ・ ”満足”が最も多いのは医療事務・秘書コースの68%であり、次いで介護福祉コース52%、社会福祉コース39%、こども学科28%であった。

(6) 部活やサークル・ボランティアなどの課外活動について

i. 全体

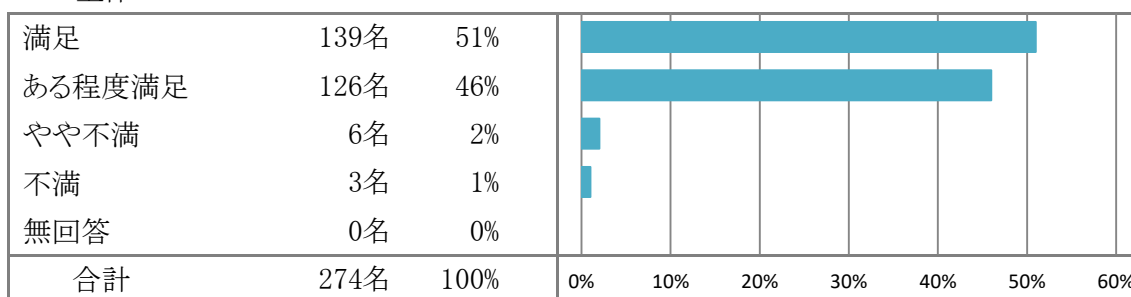


ii. 学科・コース別

- ・”満足”が最も多いのは社会福祉コースの44%であり、次いで医療事務・秘書コース39%、介護福祉コース33%、こども学科21%であった。

(7) 教員の指導や対応について

i. 全体



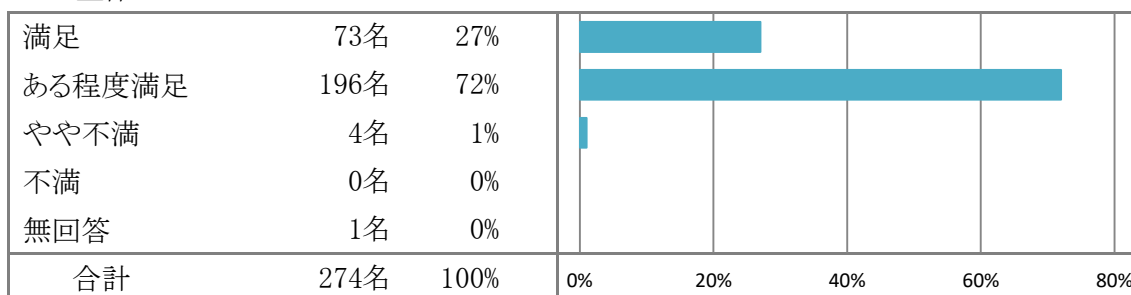
ii. 学科・コース別

- ・”満足”が最も多いのは介護福祉コースの85%であり、次いで医療事務・秘書コース74%、社会福祉コース67%、こども学科40%であった。

3. 入学した時点と比べた、能力や知識の変化

(1) 人類の文化、社会と自然に関する知識

i. 全体

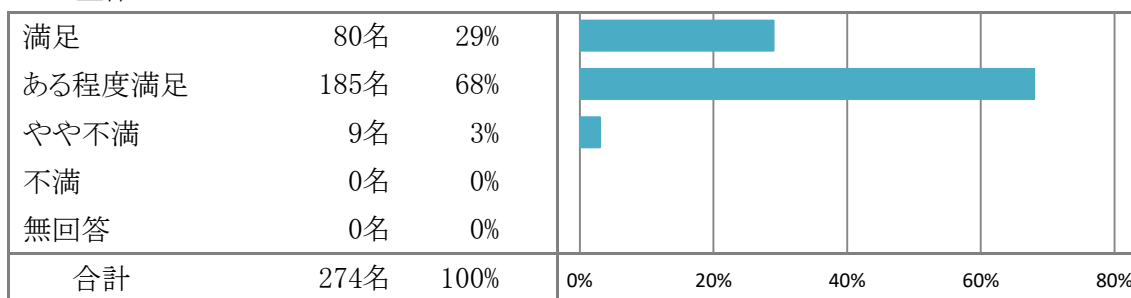


ii. 学科・コース別

- ・”満足”が最も多いのは社会福祉コースの56%であり、次いで医療事務・秘書コース53%、介護福祉コース37%、こども学科17%であった。

(2) 自分の意見をわかりやすく伝える力

i. 全体

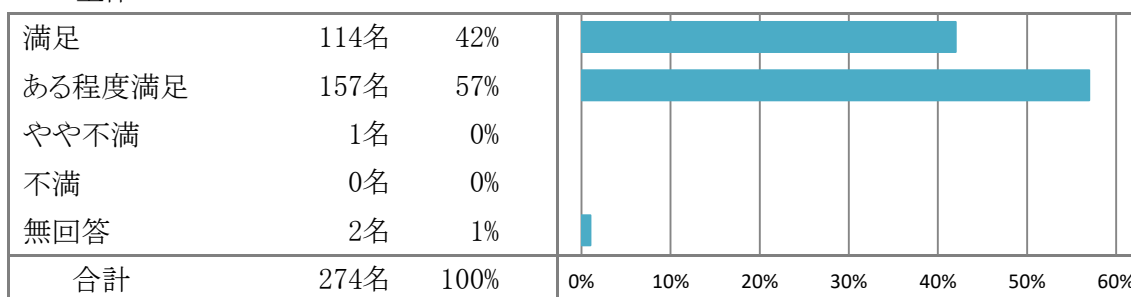


ii. 学科・コース別

- ・”満足”が最も多いのは社会福祉コースの56%であり、次いで医療事務・秘書コース55%、介護福祉コース41%、こども学科20%であった。

(3) 相手の意見をていねいに聴く力

i. 全体

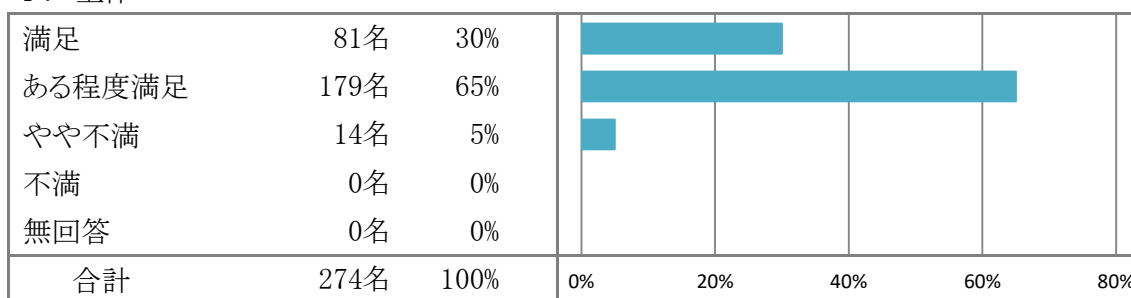


ii. 学科・コース別

- ・”満足”が最も多いのは医療事務・秘書コースの74%であり、次いで介護福祉コース63%、社会福祉コース56%、こども学科31%であった。

(4) 自分の意見をわかりやすく書く力

i. 全体

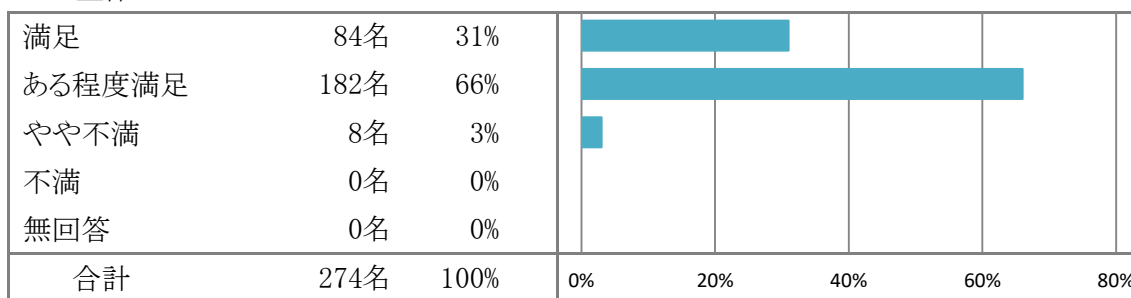


ii. 学科・コース別

- ・”満足”が最も多いのは社会福祉コースの56%であり、次いで医療事務・秘書コース53%、介護福祉コース48%、こども学科20%であった。

(5) 文章の要点を的確に読み取る力

i. 全体

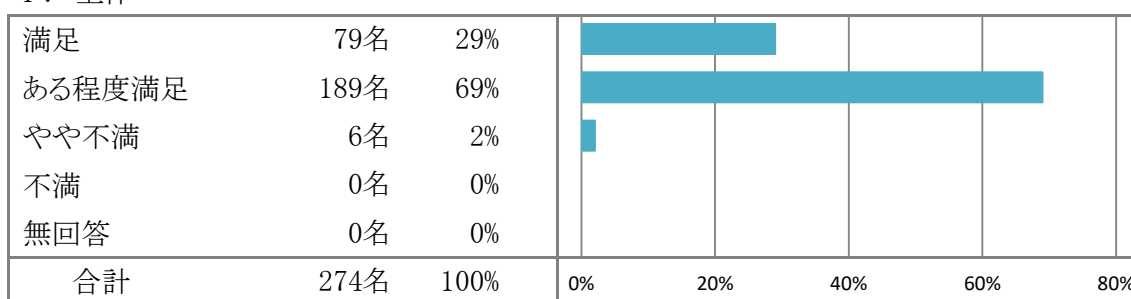


ii. 学科・コース別

- ・”満足”が最も多いのは社会福祉コースの56%であり、次いで医療事務・秘書コース53%、介護福祉コース52%、こども学科21%であった。

(6) 問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を解決する力

i. 全体

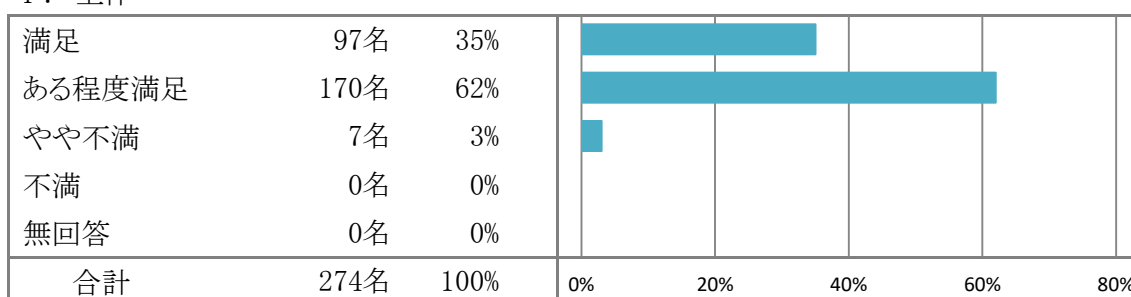


ii. 学科・コース別

- ・”満足”が最も多いのは社会福祉コースの56%であり、次いで医療事務・秘書コース55%、介護福祉コース41%、こども学科19%であった。

(7) 設定した目標・計画に向けて、確実に実行する力

i. 全体

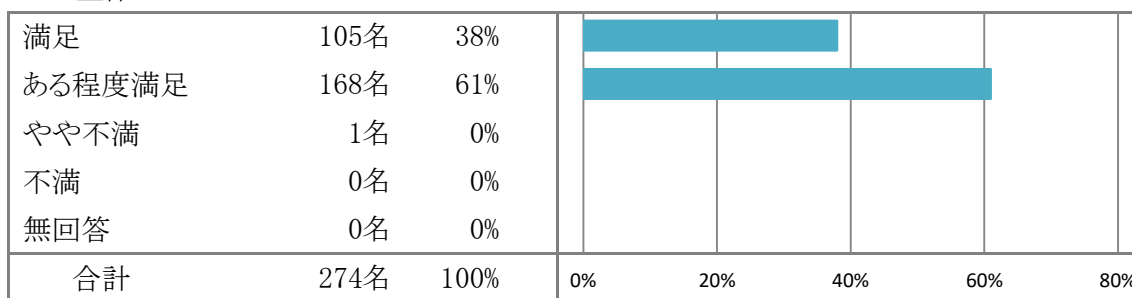


ii. 学科・コース別

- ・”満足”が最も多いのは医療事務・秘書コースの61%であり、次いで介護福祉コース52%、社会福祉コース50%、こども学科27%であった。

(8) 他者と協調・協働して行動する力

i. 全体

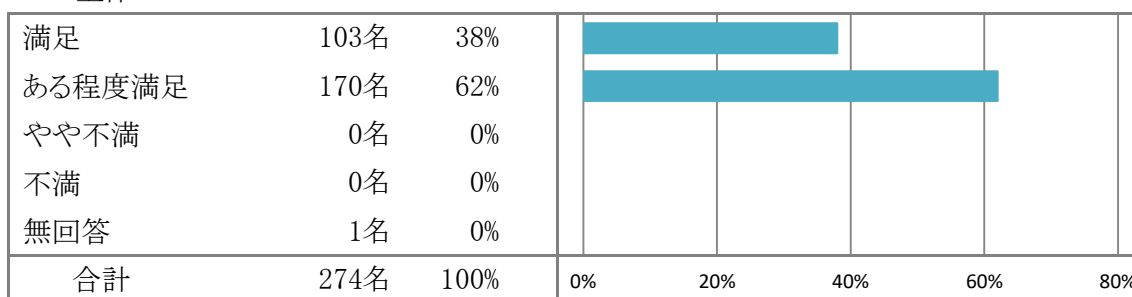


ii. 学科・コース別

- ・”満足”が最も多いのは医療事務・秘書コースの66%であり、次いで介護福祉コース63%、社会福祉コース50%、こども学科28%であった。

(9) 自己の良心と社会のルールや規範に従って行動する力

i. 全体

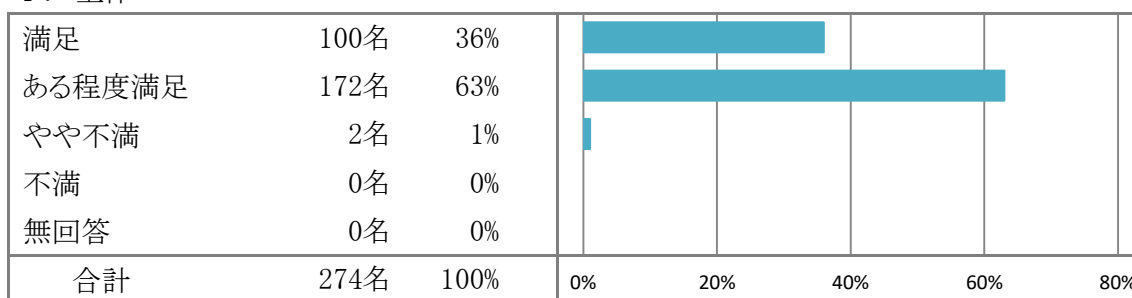


ii. 学科・コース別

- ・”満足”が最も多いのは医療事務・秘書コースの71%であり、次いで社会福祉コース61%、介護福祉コース52%、こども学科27%であった。

(10) 社会の一員としての意識を持ち、社会のために積極的に関与する力

i. 全体

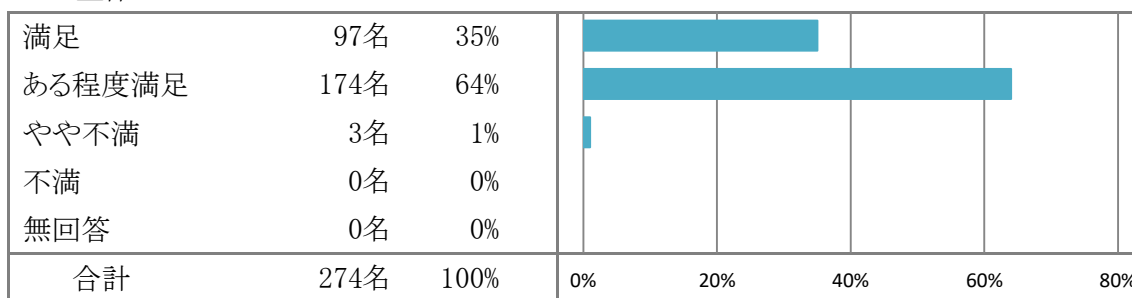


ii. 学科・コース別

- ・”満足”が最も多いのは医療事務・秘書コースの71%であり、次いで社会福祉コース56%、介護福祉コース52%、こども学科26%であった。

(11) 卒業後も自ら学び続けることのできる習慣

i. 全体

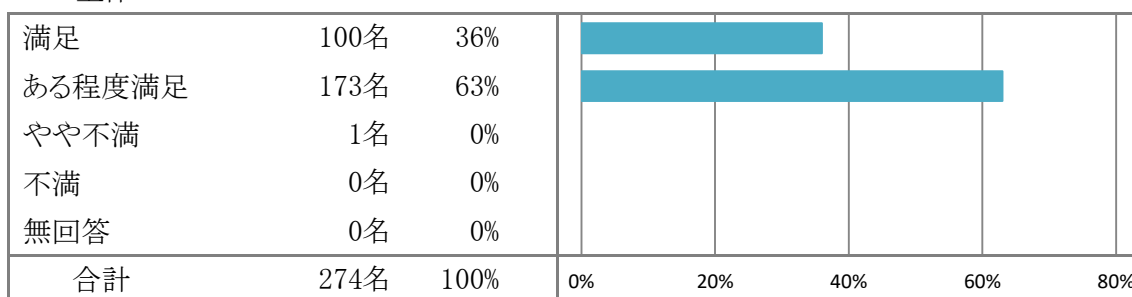


ii. 学科・コース別

- ・”満足”が最も多いのは医療事務・秘書コースの61%であり、次いで介護福祉コース56%、社会福祉コース50%、こども学科26%であった。

(12) これまで学んだ知識や経験を結びつけ総合的に活用する力

i. 全体



ii. 学科・コース別

- ・”満足”が最も多いのは医療事務・秘書コースの71%であり、次いで介護福祉コース56%、社会福祉コース50%、こども学科26%であった。

＜ まとめ ＞

1. 学生生活の満足度について

学生生活について満足回答は”教員の指導や対応について”51%が最も多く、次いで”専門教育について”が44%、”短期大学部の満足度について”が42%、”学習に関する支援について”が41%、”基礎教育について”が38%、”キャリア・就職支援プログラムについて”が37%と続き、”部活やサークル・ボランティアなどの課外活動について”が26%と最も少なくなっている。

2. 入学した時点と比べた、能力や知識の変化について

入学した時点と比べた、能力や知識の変化の満足回答は”相手の意見をていねいに聴く力”42%が最も多く、次いで”他者と協調・協働して行動する力”と”自己の良心と社会のルールや規範に従って行動する力”が共に38%、”社会の一員としての意識を持ち、社会のために積極的に関与する力”と”これまで学んだ知識や経験を結びつけ総合的に活用する力”が共に36%、”設定した目標・計画に向けて、確実に実行する力”と”卒業後も自ら学び続けることのできる習慣”が共に35%、”文章の要点を的確に読み取る力”が31%、”自分の意見をわかりやすく書く力”が30%、”自分の意見をわかりやすく伝える力”と”問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を解決する力”が共に29%と続き、”人類の文化、社会と自然に関する知識”が27%と最も少なくなっている。

3. 社会福祉コースの特徴

学生生活について満足回答は”部活やサークル・ボランティアなどの課外活動について”は44%となり、他学科・コースと比較すると最も多くなっている。他設問はいずれも満足の回答が学科・コース4区分の内で3番目に多い割合となっている。

入学した時点と比べた、能力や知識の変化の満足回答は5設問が他学科・コースと比較して最も多く、”人類の文化、社会と自然に関する知識”、”自分の意見をわかりやすく伝える力”、”自分の意見をわかりやすく書く力”、”文章の要点を的確に読み取る力”、”問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を解決する力”がいずれも56%となっている。

4. 医療事務・秘書コースの特徴

学生生活について満足回答は4設問が他学科・コースと比較して最も多く、”基礎教育について”と”キャリア・就職支援プログラムについて”が共に68%、”短期大学部の満足度について”と”学習に関する支援について”が共に66%となっている。

入学した時点と比べた、能力や知識の変化の満足の回答は7設問が他学科・コースと比較して最も多く、”相手の意見をていねいに聴く力”が74%、”自己の良心と社会のルールや規範に従って行動する力”と”社会の一員としての意識を持ち、社会のために積極的に関与する力”と”これまで学んだ知識や経験を結びつけ総合的に活用する力”がいずれも71%、”他者と協調・協働して行動する力”が66%、”設定した目標・計画に向けて、確実に実行する力”と”卒業後も自ら学び続けることのできる習慣”が共に61%、となっている。

5. 介護福祉コースの特徴

学生生活について満足回答は2設問が他学科・コースと比較して最も多く、“教員の指導や対応について”が85%、“専門教育について”が78%となっている。他設問は“部活やサークル・ボランティアなどの課外活動について”を除いた設問の満足回答が学科・コース4区分の内で2番目に多い割合となっている。

入学した時点と比べた、能力や知識の変化の満足回答は5設問が学科・コース4区分の内で2番目に多い割合となっており、“相手の意見をていねいに聴く力”と“他者と協調・協働して行動する力”が共に63%、“卒業後も自ら学び続けることのできる習慣”と“これまで学んだ知識や経験を結びつけ総合的に活用する力”が56%、“設定した目標・計画に向けて、確実に実行する力”が52%となっている。

6. こども学科の特徴

学生生活について満足回答は他学科・コースと比較すると全ての設問で最も少なくなっている。最も満足回答の多い設問は“教員の指導や対応について”の40%となり、最も満足回答の少ない設問は“部活やサークル・ボランティアなどの課外活動について”の21%となっている。

入学した時点と比べた、能力や知識の変化の満足回答は他学科・コースと比較すると全ての設問で最も少なくなっている。最も満足回答の多い設問は“相手の意見をていねいに聴く力”の31%となり、最も満足回答の少ない設問は“人類の文化、社会と自然に関する知識”17%となっている。